# 羞 心

:

明:イスラ ムにおける、羞 心の役割とは。

目: 事崇 行 とその 践スラ ム的モラルと

より: ア イシャ ステイシ

日25 Aug 2014

集日 25 Aug 2014

神はご自身を崇 させるために人 を 造しました。 践的なムスリムは、 日 、あらゆる瞬 において、本 的に神を崇 することが出来ます。イスラ ムとは人生の道であり、唯一なる神への服 に他なりません。

***“?????????????????????”??????51?56?***

イスラ ムにおける神の概念は、神を慈悲あまねく慈 深き御方として 明し、神が人 に定めたものは、人 にとって最善のものであるとされます。神の御意への服 は清 と平 、そして最 的には天国への道につながるのです。

クルア ンが崇 について 明する 、最も 繁に使用する言 は「イバ ダ」です。イバ ダとは羞心 虚さを意味する「ウブ ディ ヤ」の 根であり、他のアラビア の 同 、 々な意味合いを含有します。イバ ダは羞 心に わる他の意味も持っています。それは全能なる神の御意に

完全に服 する者が感じ取る、この上ない　の意 です。崇 とは神への服 であり、服 の根本的部分とは羞 心なのです。

***“??????????????????????????????????????????”??????15?98?***

アラビア で傲慢を意味する「キブル」が私たちを地 へと くのとは反 に、羞 心は私たちを天国へと きます。サタンが天国から追放されたのはかれの傲慢さによるものであり、かれは神に命令された人 の父アダムへの跪礼を拒否したため、かれは自身とその追者たちを地 へと道 れにすることを誓ったのです。サタンによる神への服 と羞 心の欠如は、最も神に　な被造物が地 の底へと 落することにつながったのです[1]。

***“??????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????”??????15?30?33?***

傲慢に振舞う者、または他人を自分の所有物であるかのような行 を取る者に、真の服をすることは出来ません。あらゆる力と さは神のみから来るものです。神の御前において人 は皆平等であり、国家 部族 家族 の相 とは、お互いを知り合うためのものであり、 らしく感じるためのものではありません。

***“??????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????”??????49?13?***

## 羞 心とは敬虔さである

イバ ダ、つまり崇 の主柱とは礼 です。合同礼 は列をなして行われ、人々は神の御前に平等な存在として立ちます[2]。富豪や 力者のための特 区域などはなく、 者や困 者が 方に押しやられる でもありません。各々は羞 心をもって を低くし、左右の同胞が神の御前においては等しく重要な存在であることを知るのです。男女に わりなく、人を他者よりも 位とする要素はただ一つであり、それは敬虔さです。真の敬虔さ、もしくは　さとは、羞 心を 磨することなくして 成されることはありません。

**“??????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????”??????31?18?**

羞 心は神を知り、神の 大さを 知し、神を敬い、神を し、神に畏敬の念を抱くことからもたらされます。また自分自身、そして自分自身の罪と弱さを知ることからも同 です。神は、敬虔さと　さに基づいた行いを通して神に近づこうと努力する者たちにそうした性 をお与えになります[3]。 言者ムハンマドに近かった教友の一人は、彼がこう言うのを いています。

**“??????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????????”??????????**

羞 心は、神が人 に授ける祝福の中でも最も 大なものの一つです。それによって真の服は 成されるのです。 言者ムハンマドは神に して真の服 をしました。羞 心に溢れた彼の性格は、神への真 な信 に基づいていました。彼は 切心　虚さの模 を示しました。事 、 言者ムハンマドによって示された性格は、 りや傲慢さとは　にあるものでした。彼の き方、 し方、食べ方なども含め、彼の人生のあらゆる 面は内面の 虚さを反映させていたのです。

言者は他者に して自分が れているような 度を取ったり、　を拒否したりはしませんでした。彼の教友の一人は、 言者ムハンマドが召使いや　者たちと一 に んで仕事をしたと 告しています。 の教友は、 言者が家で片付けをし、ラクダを ぎ、家畜に を与え、召使いたちと一 に食事し、彼らがパン生地をこねたり、市 から食 を抱えてきたりする手 いをしたと 告しています。また彼は病人を 舞い、葬 に出席し、ロバに り、弱者のために 行速度を落とし、 者からの招待を受けていたと 告されています。

言者ムハンマドの教友たち、そして初期世代のムスリムたちは羞 心の概念を理解していました。彼らは神、そして同胞たちへの 情と、来世での　を怖れ、神、そして人々の前で 虚に振る舞っていたのです。

ウマル ブン アル＝ハッタ ブによるカリフ 治の 代、ダマスカスにおいて　の　が行われました。彼の横にはアブ　ウバイダがいました。彼らは小さな湖に突き当たりました。ウマルはラクダから降り、靴を脱いでそれらの を め、自分の肩にかけました。彼はそれか

ら手 をラクダから外し、一 に水の中に入りました。　の目前で行われていたこれら一 の作 を たアブ　ウバイダは言いました。「信仰者の よ!
どうしてあなたは、ご自分が える人々の前でそのように 虚でいられるのですか? 」ウマルは答えました。「アブ　ウバイダよ、何ということか!
他でもないあなたがそのような考え方をするとは!
そうした考え方は、ムスリムたちの凋落の原因となるのだぞ。 に我々は、とても卑しい人 であったということが分からないのか?
神は我々をイスラ ムを通して、名誉と 大さの地位に引き上げられたのだ。もし我々がそのことを忘れ、我々を引き上げたイスラ ム以外のものを望むのなら、我々を引き上げた御方ご自身がきっと我々を めるであろう。」

真に 虚な者は、真に祝福された者なのです。そうした人物は他者からの 位性を感じたとき、最も 大かつ全能者である神を思い起こし、真の服 を通して 虚になるのです。

***“??????????????????????????????????????????????????????????????????????????”??????25?63?***

---

脚注:

1 サタンは 的存在ジンの一 でしたが、その高い敬虔さから天使たちと共に崇 することが されていました。

2 合同礼 において、男女は区分けされます。女性たちには女性 用の区域があります。

3 イブン アル＝カイイム

この 事のウェブアドレス:

https://www.islamreligion.com/jp/articles/1693

著作　2006-2015 断　を禁じます。　2006 - 2023　IslamReligion.com. 断　を禁じます。